

《研究課題名》

当院の腎癌手術に対する臨床的検討

《研究対象者》

2009年1月から2023年1月までに当院で腎癌に対して手術を受けられた方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

《研究課題名》

当院の腎癌手術に対する臨床的検討

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2027年9月30日

《研究責任者》 滋賀医科大学 泌尿器科 吉田哲也

(2) 研究の意義、目的について

《意義》

腎癌に対する手術や補助療法の適応について系統的な判断ができるようになり、患者の負担の少ない安全な手術を施行することができるようになるものと考えます。

《目的》

当院での手術成績および治療経過から腎癌術後の再発リスクおよび予後リスク因子を明らかにすることを目的とする。

(3) 研究の方法について

《研究の内容》

2009年1月から2023年1月までに滋賀医科大学附属病院で腎癌に対して手術を施行した患者を対象とする。電子カルテより、患者データ(年齢、性別、身長、体重、腫瘍の画像所見、採血結果、治療経過)、手術データ、転帰(非再発期間、生存期間)を抽出する。それらのデータを用いて、非再発期間や生存期間に影響を及ぼす因子を分析する。

《利用し、又は提供する情報の項目》

患者データ(年齢、性別、身長、体重、腫瘍の画像所見、採血結果、治療経過)、手術データ、転帰

オプトアウト

(非再発期間、生存期間)

《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報(氏名、生年月日、住所等)を除き、代わりに本研究用のIDを付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたとIDを結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 泌尿器科 **吉田哲也**

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町 泌尿器科学講座

電話番号：077-548-2273

メールアドレス：hquro@belle.shiga-med.ac.jp